

結果を出す行政 ～埼玉の取組～

埼玉県知事 上田 清司



平成23年11月15日

1 行財政改革 日本一



- 天下り廃止(史上初) H16.4
- 最小最強の県庁(職員数全国平均1/2)
- 県関係企業・団体の赤字を全て黒字へ

県民1万人当たりの都道府県職員数(一般行政部門)

人

60.0

50.0

40.0

30.0

20.0

10.0

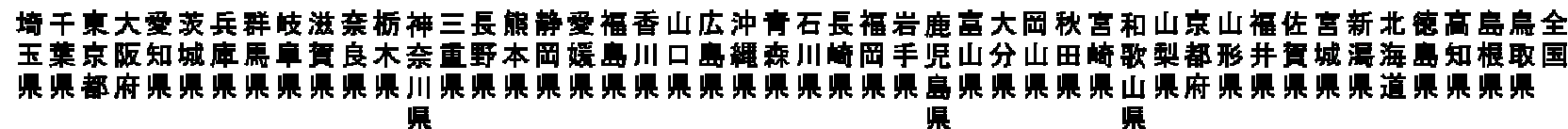
0.0

平成22年4月1日現在

埼玉県 12.1人 (全国第1位)

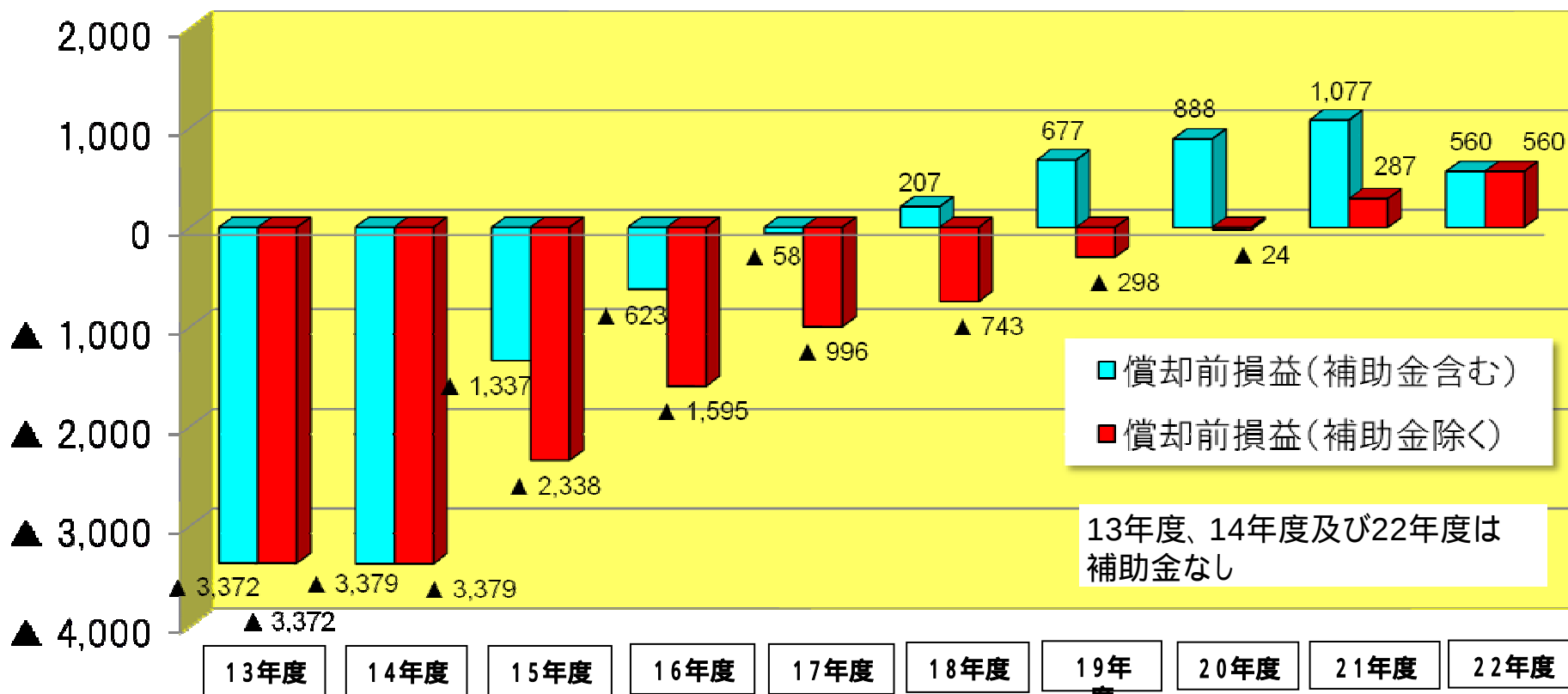
全国平均 23.8人

※政令指定都市人口を除いた都道府県人口により算出

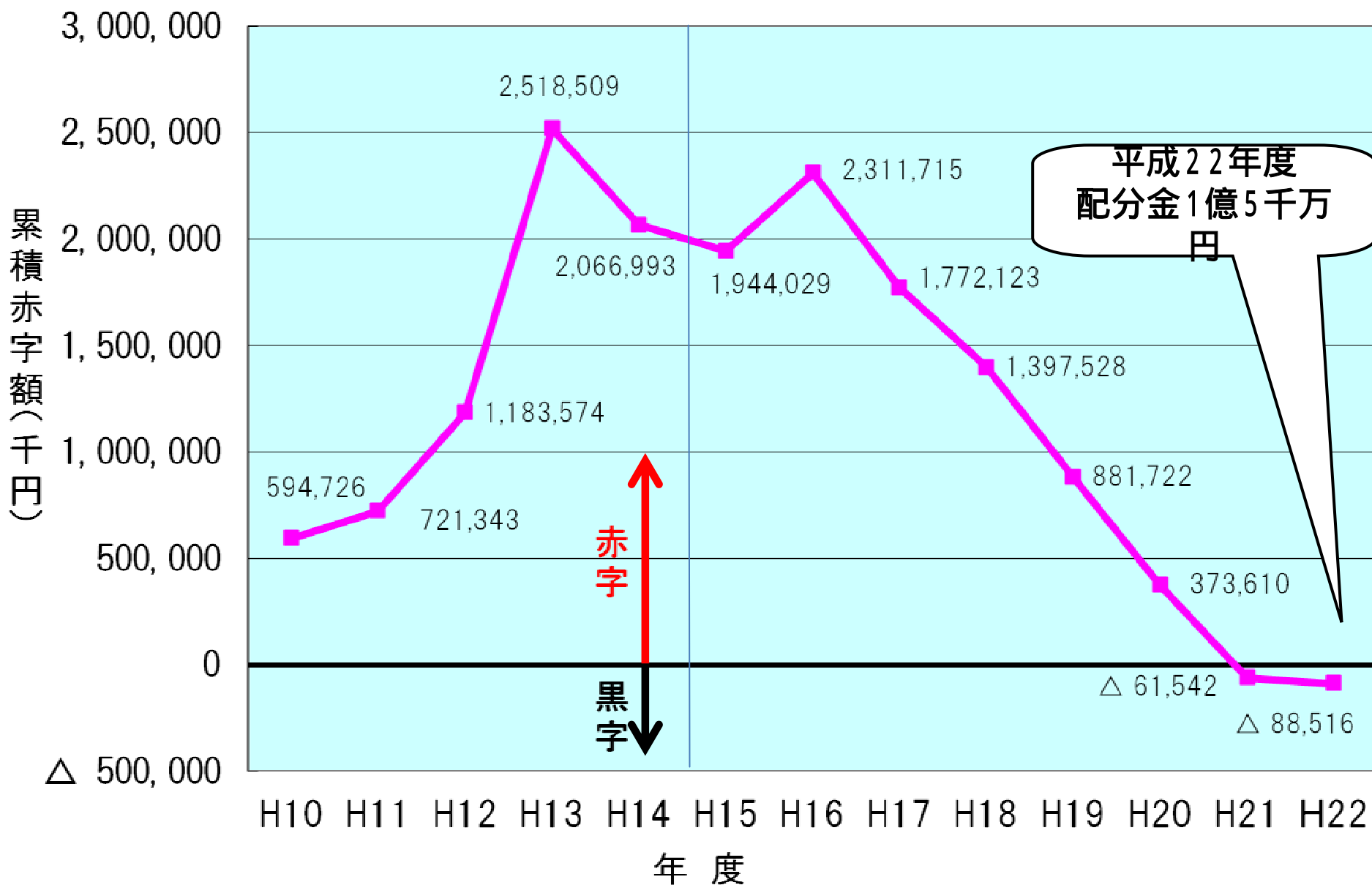


埼玉高速鉄道(株)の経営状況の推移

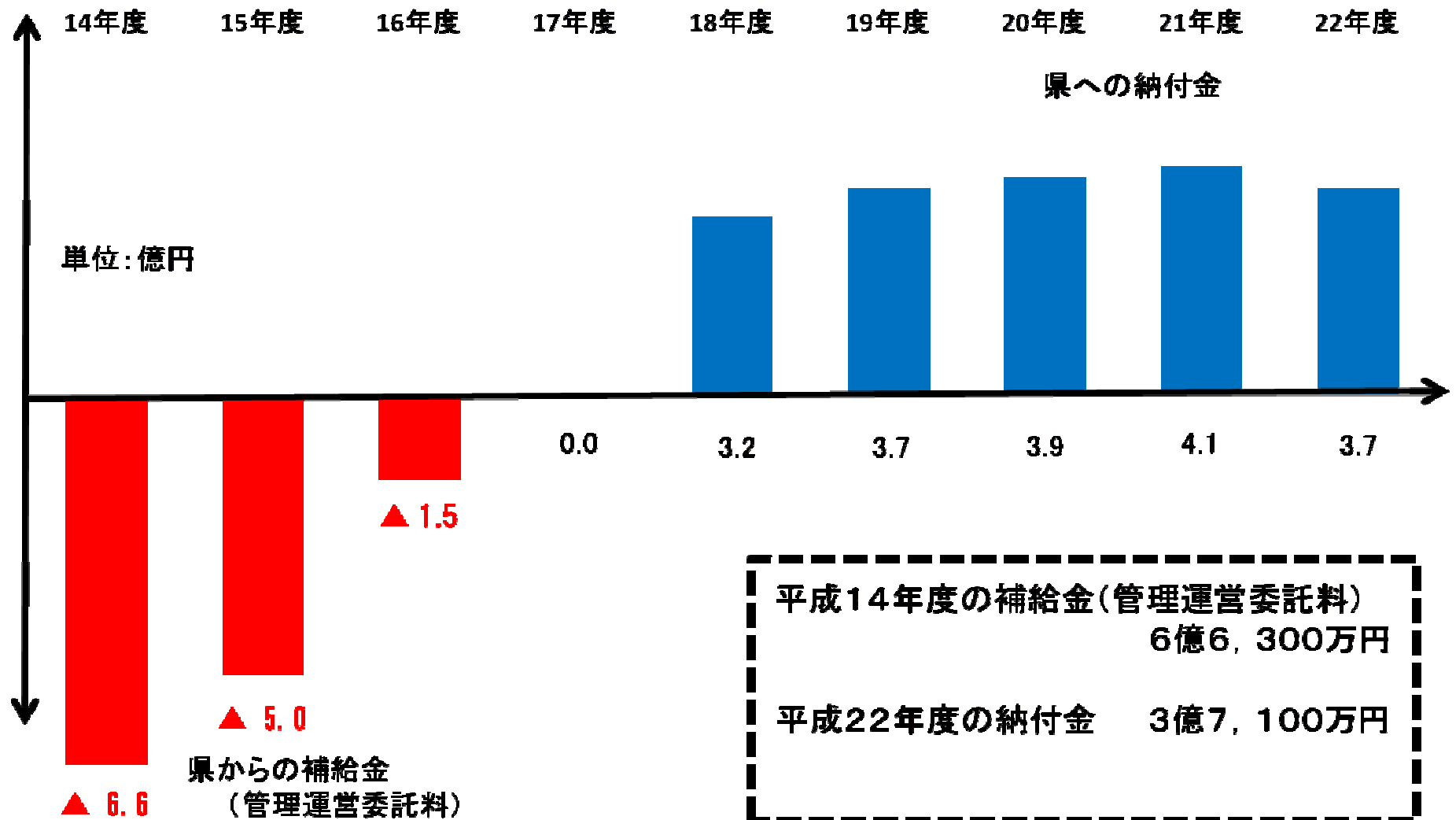
	15年度	22年度
○償却前損益(補助金含む)	▲13.3億円	5.6億円
○償却前損益(補助金除く)	▲23.3億円	5.6億円
○有利子負債額	1,532億円	1,275億円



浦和競馬の累積赤字の推移

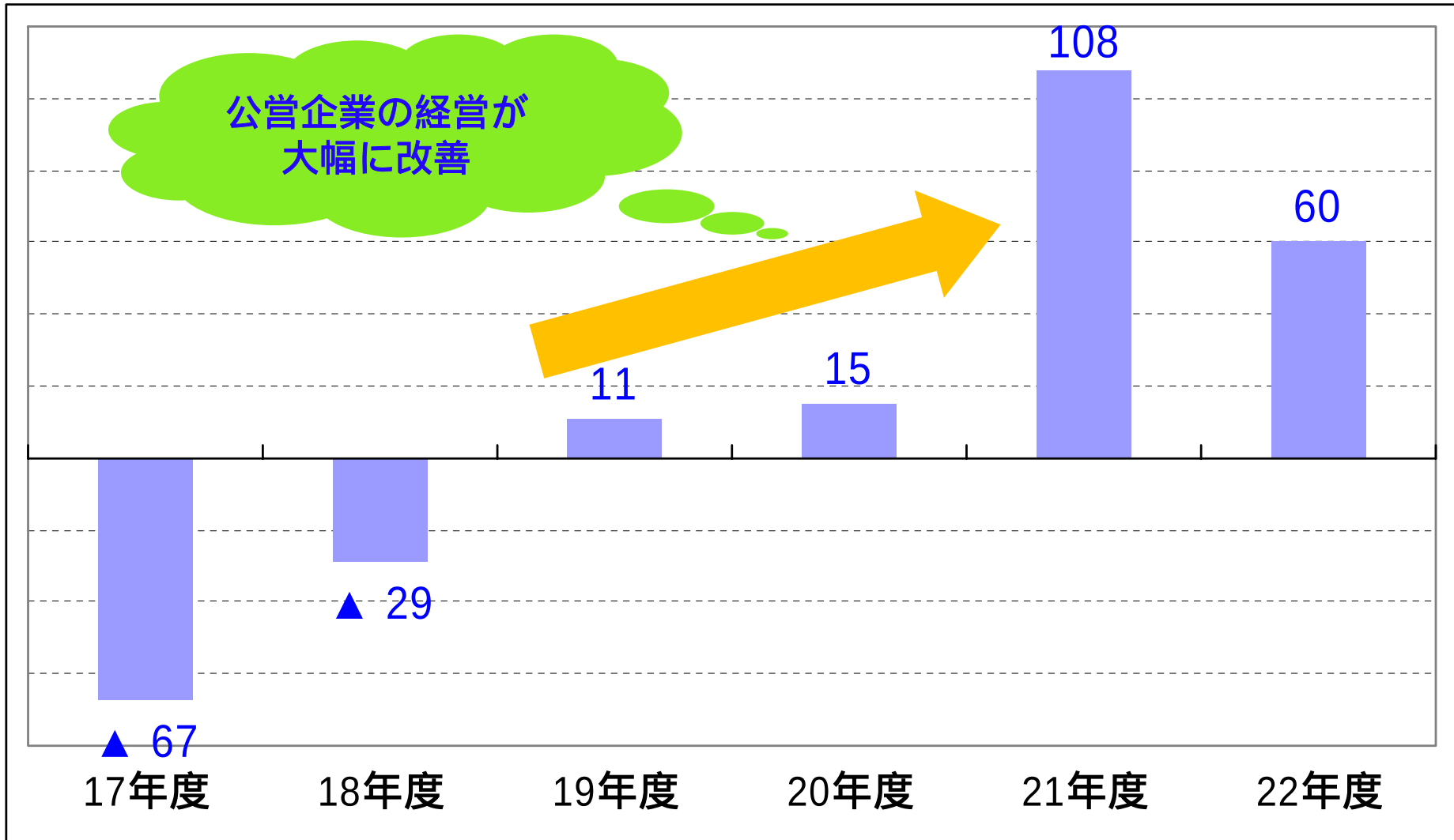


さいたまスーパーアリーナの黒字・赤字の推移 (株)さいたまアリーナ



公営企業会計()の純利益

(単位:億円)



企業局が所管する水道用水供給事業、工業用水道事業、地域整備事業、電気事業(20年度まで)の合計

2 女性のチャレンジ支援 ー子育てのバックアップー



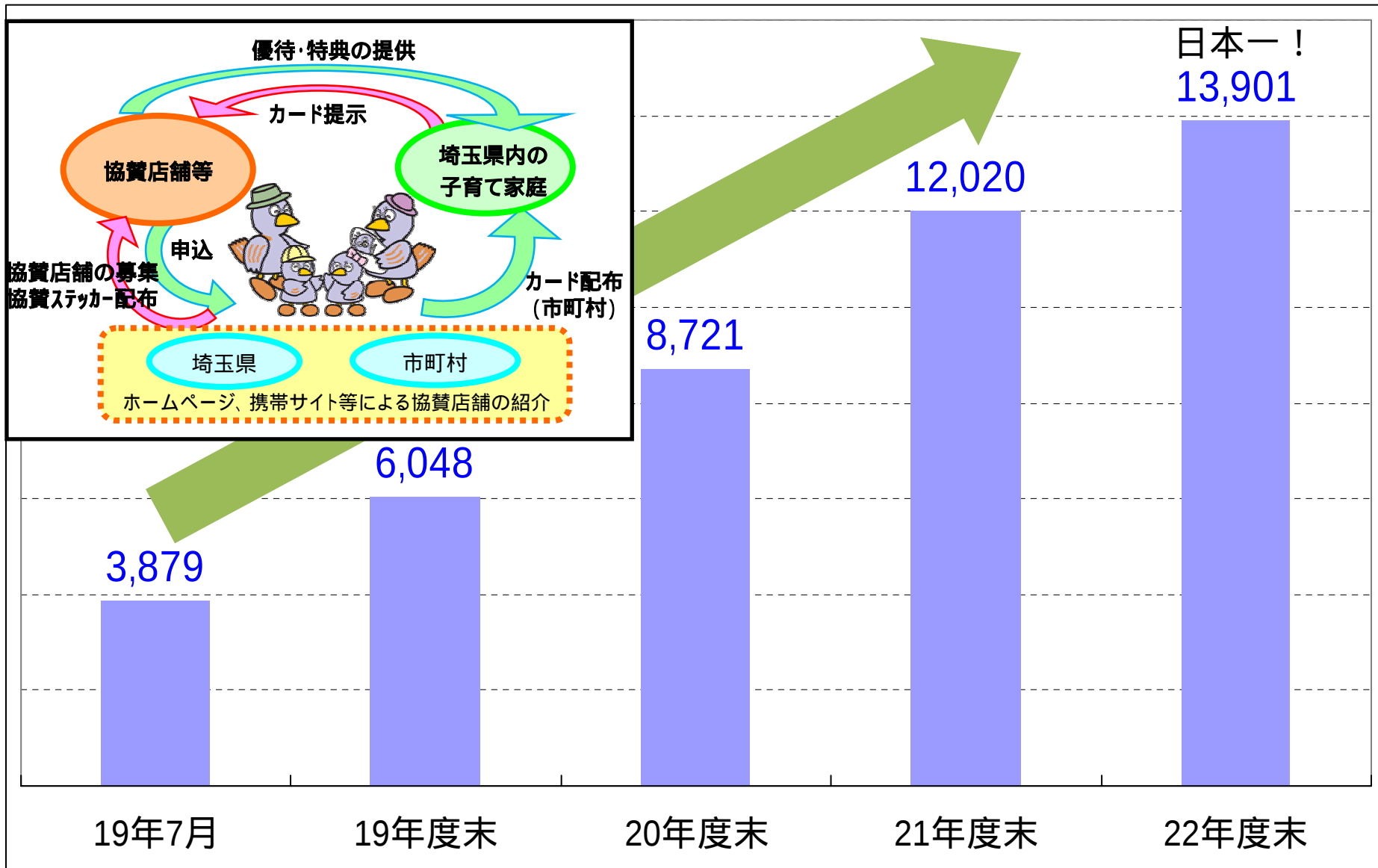
につけい子育て支援大賞を受賞（H22.11）

- 子育て応援宣言企業 534社(18年) → 2,937社(22年)
- 女性の再就職を支援
「埼玉県女性キャリアセンター」開設(20年5月)
- 赤ちゃんの駅 赤ちゃんの駅とは、誰でも自由におむつ替えや授乳が行えるスペースの愛称。22年度末に一気に4,476か所設置

パパ・ママ応援ショップの協賛店舗数

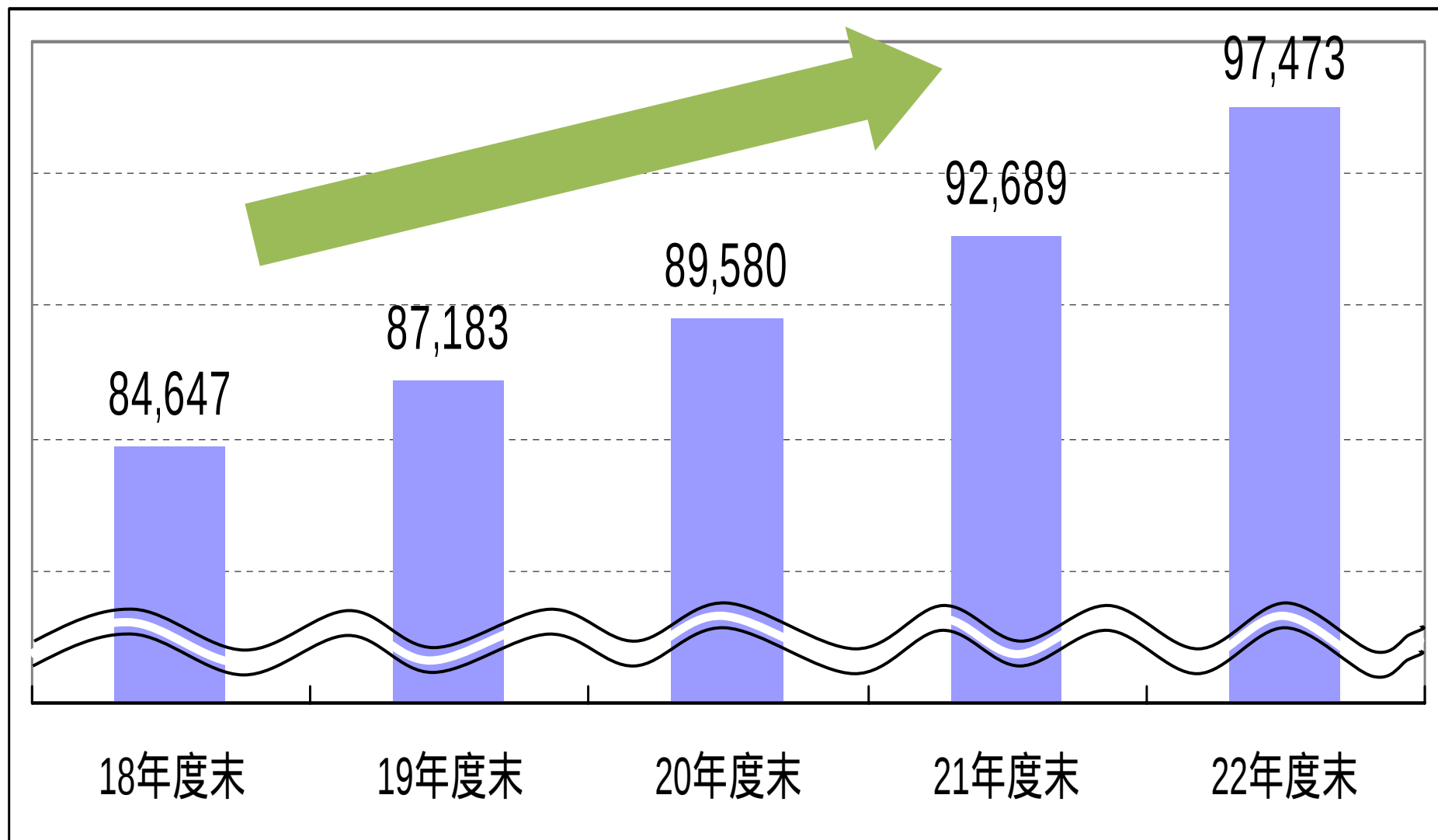
- 対象：中学校修了までの子どもを持つ家庭及び出産予定家庭にカード配布
- 店舗、企業等の協力を得て、子育て家庭へ優待を実施

(単位：店)



保育サービス受入枠の推移

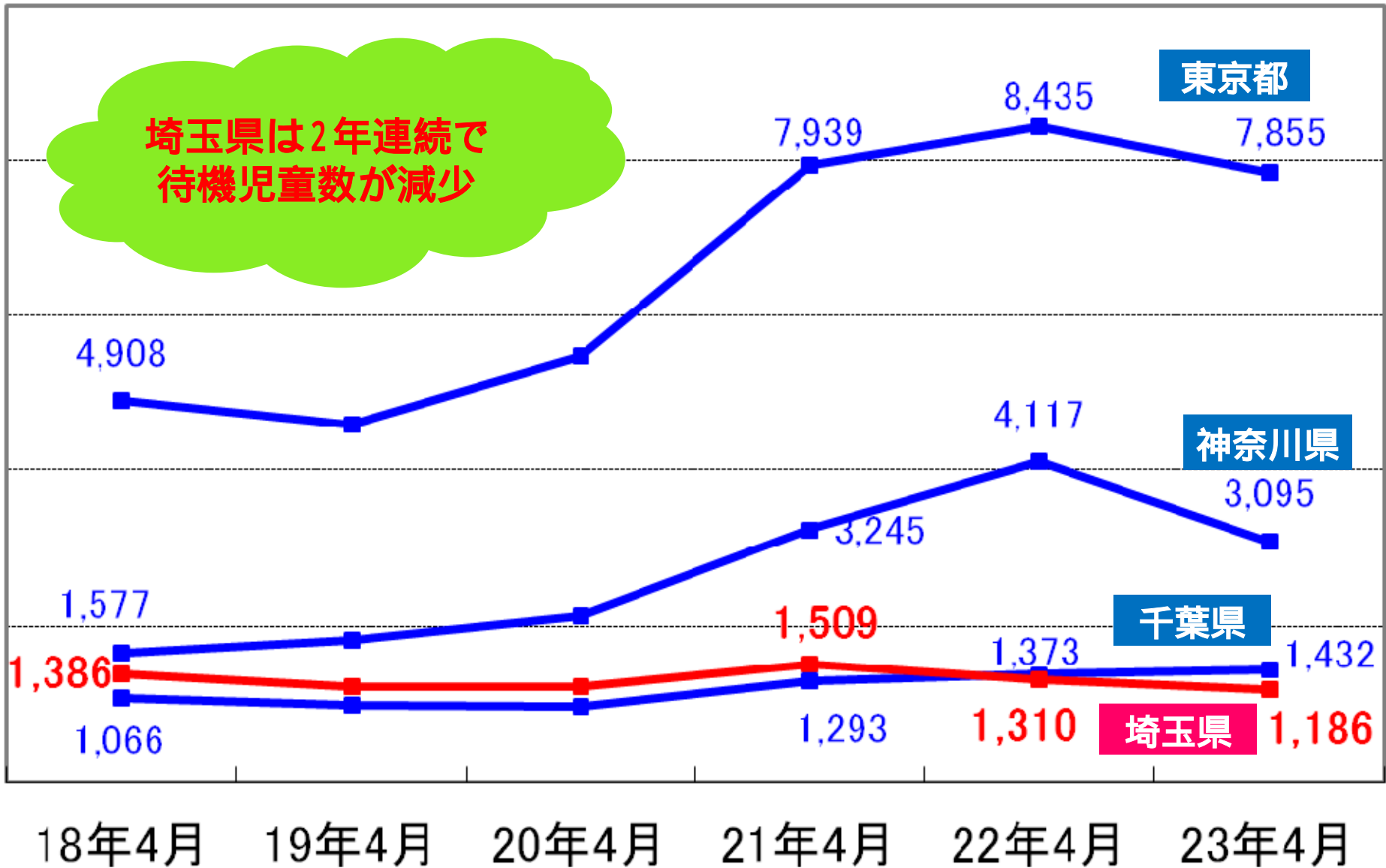
(単位:人)



近県における保育所待機児童の推移

(単位:人)

埼玉県は2年連続で
待機児童数が減少



3 地球にやさしい環境先進県

みどりの再生

- 彩の国みどりの基金を設置(20年4月)
自動車税の1.5%(1台につき500円)をみどりの再生に活用(年間約14億円)

過去30年に埼玉県が失ったみどり約6500haを8年で取り戻すプロジェクト 6500haは山手線の内側の面積と同じ広さ

彩の国みどりの基金の仕組み



3 地球にやさしい環境先進県

みどりの再生

- 森林の保全・整備 (20~22年度) 2350ha
- 幼稚園・保育園の園庭、原則芝生化
- 1人1本植樹(21~22年)で200万本
- 企業・団体の森づくり県民運動

H22年度末

埼玉県 294ha

東京都 46ha

千葉県 31ha



森林の保全・整備



2,350ha

3年で
整備

3,000ha

目標
4年で

3年で目標の78%達成(桶川市とほぼ同じ面積)

身近な緑の保全・創出

3年で
保全
創出

137か所

目標
4年で

100か所



3年で目標の100か所を突破

3 地球にやさしい環境先進県

川の再生

- 水辺再生100プラン(20～23年)

「清流の復活」や「安らぎとにぎわいの空間の創出」
県内100か所

ドブ川を清流に変えるプロジェクト

水辺のサポーター登録団体数

49団体(18年度) → 221団体(22年度)

水辺再生100プランの推進

○ 芝川(川口市・鳩ヶ谷市)

整備前



整備後



○ 藤右衛門川(さいたま市・川口市)

整備前



整備後



3 地球にやさしい環境先進県

太陽光発電の先進県

太陽光発電県有施設130か所 全国2位

住宅用太陽光発電の設置基数(累計) 全国2位

23年度当初予算補助金 全国1位



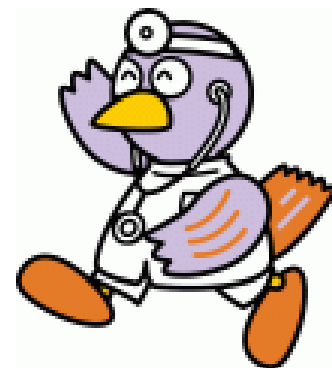
独自の排出量取引制度の創設

CO₂削減の切り札である排出量取引制度の創設は東京都と埼玉県のみ

罰則のない目標設定型の埼玉モデルを全国に発信

4 医療・福祉の充実 ーライフチャンスの拡大ー

- 県立がんセンターの改築、機能を充実強化
(23年7月着工、25年度オープン予定)
患者と家族に優しい高度先進がん医療を提供
病床数の増床 400床→500床
緩和ケアの増床 18床→36床
手術室の増設 7室→12室
- 救命救急センターの整備 6か所(18年度末)→8か所(23年度末)
- 全国最大規模の総合周産期母子医療センターの整備
- 地域医療支援病院 6か所(18年度末)→11か所(22年度末)



開業医による拠点病院の診療支援の概要

H20年 2か所 → H22年 6か所

現状

大病院志向・専門医志向
昼夜を問わない診療ニーズ

休日・夜間に軽症患者が
拠点病院へ集中

病院勤務医の疲弊

離職 勤務医の負担増

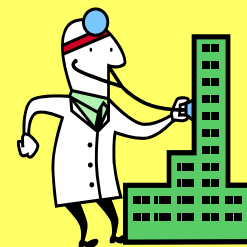


小児科などの診療の休止・廃止



対応策

開業医が休日や夜間に拠点病院で
軽症患者を診療



効果

休日・夜間患者の
25～30%を開業医が診療

- 勤務医は重症患者の診療に専念
- 拠点病院勤務医の負担軽減



救急医療体制の維持・確保

4 医療・福祉の充実

- ドクターヘリ

防災ヘリも活用した24時間運行日本初
(21年7月)



- 医師・看護師の増加数

医師の増加数は全国3位、増加率は全国2位。

看護師の増加数は全国5位、増加率は全国3位(直近10年間)

- 高齢者福祉の充実

特別養護老人ホームの整備、県単独助成制度導入(16年)

- 生活保護世帯の子どもに対する教育支援

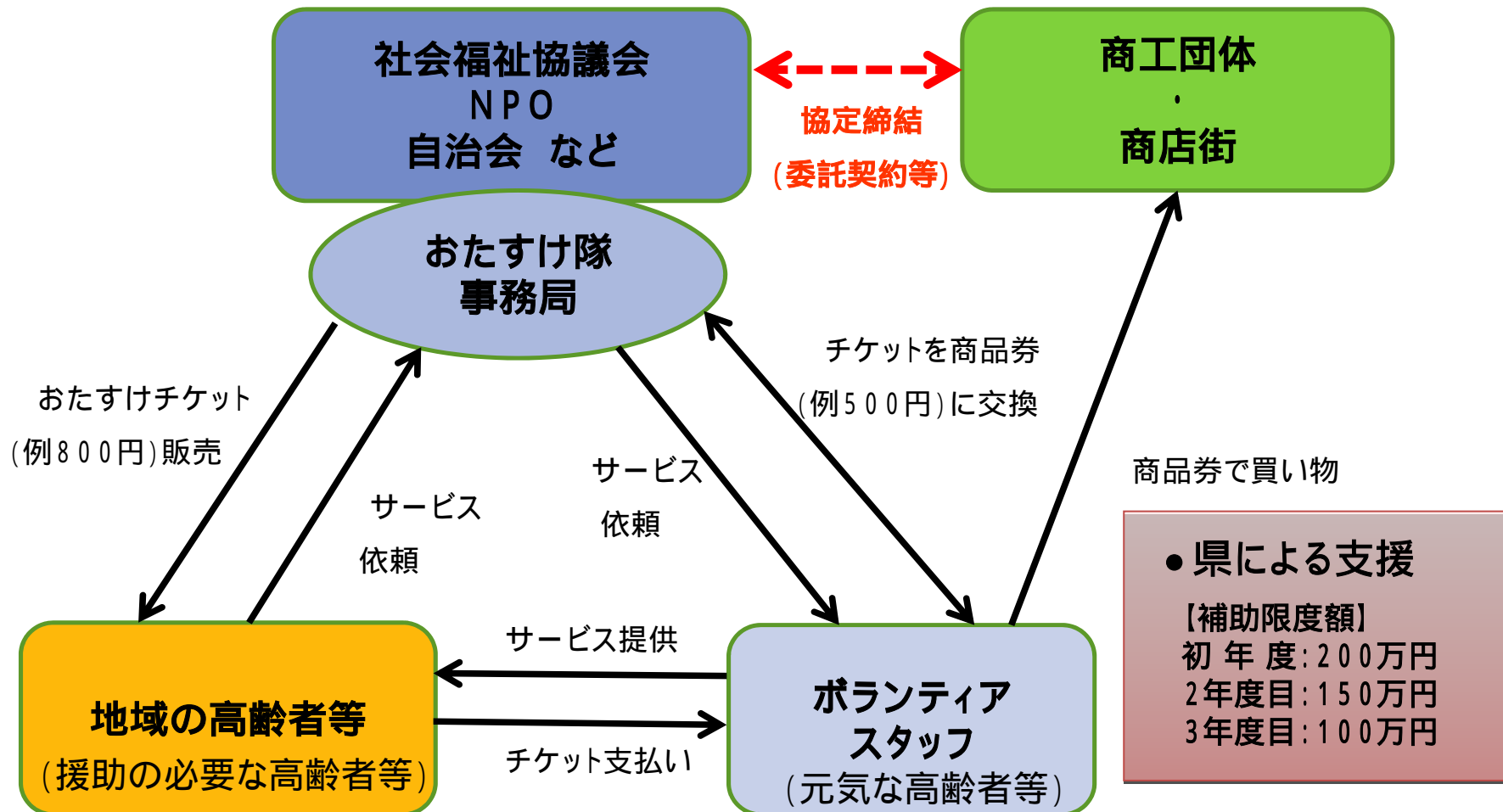
生活保護世帯で育った子供に対する学習教室を開催(22年)

保護世帯の中学3年生160人参加 マンツーマン教育

教室に参加した生徒の高校進学率上昇

86.9%(21年度)→97.5%(22年度)

自立自尊「ボランティアおたすけ隊」 地域支え合いの仕組み 実施イメージ

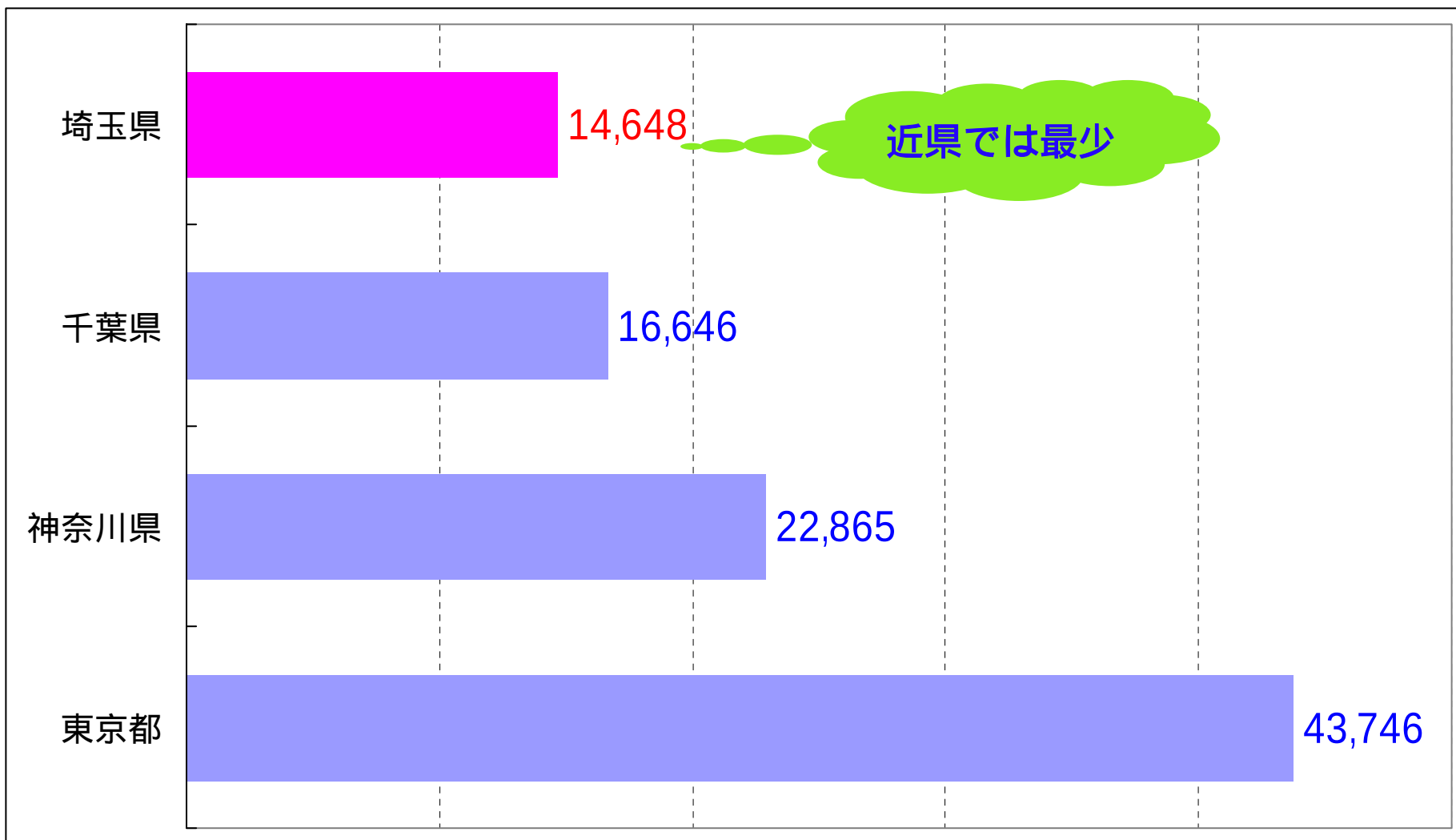


32市町に拡大

近県の特別養護老人ホームの待機者数

21年7月現在

(単位:人)



5 治安の回復

- 日本一少ない警察官(対人口比)
警察官一人当たりの人口負担 638人(全国平均501人)
(23年4月)
- 日本一多い民間防犯団体
554団体(16年末) → 5,205団体(22年末)

わがまち防犯隊



人口10万人当たりの犯罪数

1 全刑法犯

平成16年			警察官1人当 たり人口負担
1	大 阪	2 9 0 1	427(45位)
2	愛 知	2 8 9 4	559(31位)
3	埼 玉	2 5 7 3	683(1位)
4	福 岡	2 5 4 1	476(44位)
5	千 葉	2 4 4 4	560(30位)

ワースト
3位

平成22年			警察官1人当 たり人口負担
1	大 阪	1 8 5 8	418(45位)
2	愛 知	1 7 3 1	555(28位)
.	.	.	.
.	.	.	.
7	埼 玉	1 4 8 0	641(1位)

ワースト
7位

2 重要犯罪(殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)

平成16年			警察官1人当 たり人口負担
1	大 阪	3 1 . 3	427(45位)
2	埼 玉	2 7 . 7	683(1位)
3	東 京	2 2 . 3	286(47位)
4	神奈川	2 1 . 1	585(28位)
5	茨 城	2 0 . 7	681(2位)

ワースト
2位

平成22年			警察官1人当 たり人口負担
1	大 阪	2 3 . 6	418(45位)
2	福 岡	1 7 . 3	468(43位)
.	.	.	.
.	.	.	.
5	埼 玉	1 3 . 8	641(1位)

ワースト
5位

3 重要窃盗(侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり)

平成16年			警察官1人当 たり人口負担
1	愛 知	509.4	559(31位)
2	千 葉	494.6	560(30位)
3	埼 玉	483.0	683(1位)
4	福 岡	456.5	476(44位)
5	大 阪	423.5	427(45位)

ワースト
3位

平成22年			警察官1人当 たり人口負担
1	愛 知	2 7 2 . 6	555(28位)
2	茨 城	2 6 6 . 0	633(3位)
.	.	.	.
.	.	.	.
9	埼 玉	1 6 2 . 8	641(1位)

ワースト
9位

「わがまち防犯隊」と県内の犯罪情勢の推移

(認知件数)

200,000

(防犯隊数)

6,000

175,000

5,000

150,000

4,000

125,000

3,000

100,000

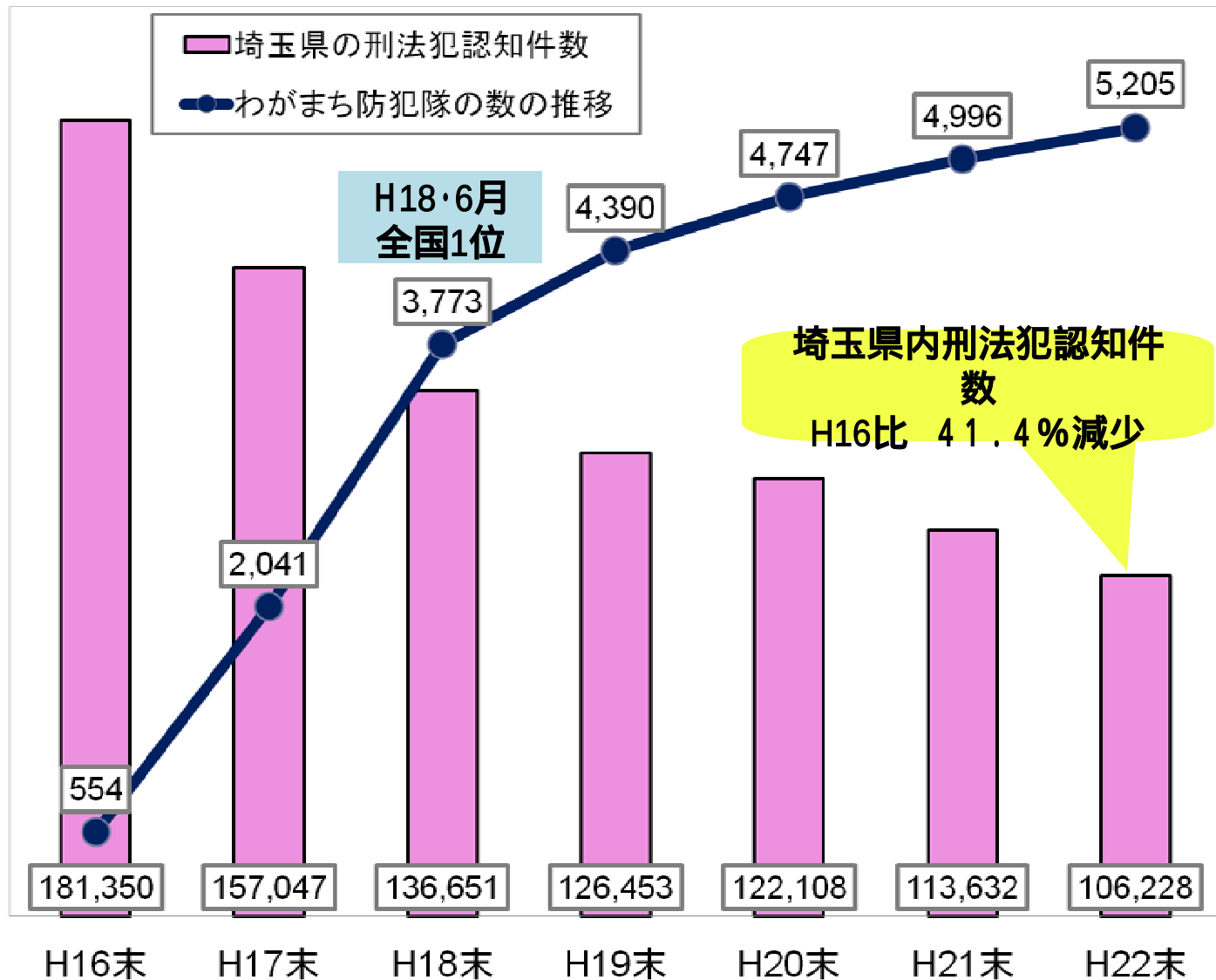
2,000

75,000

1,000

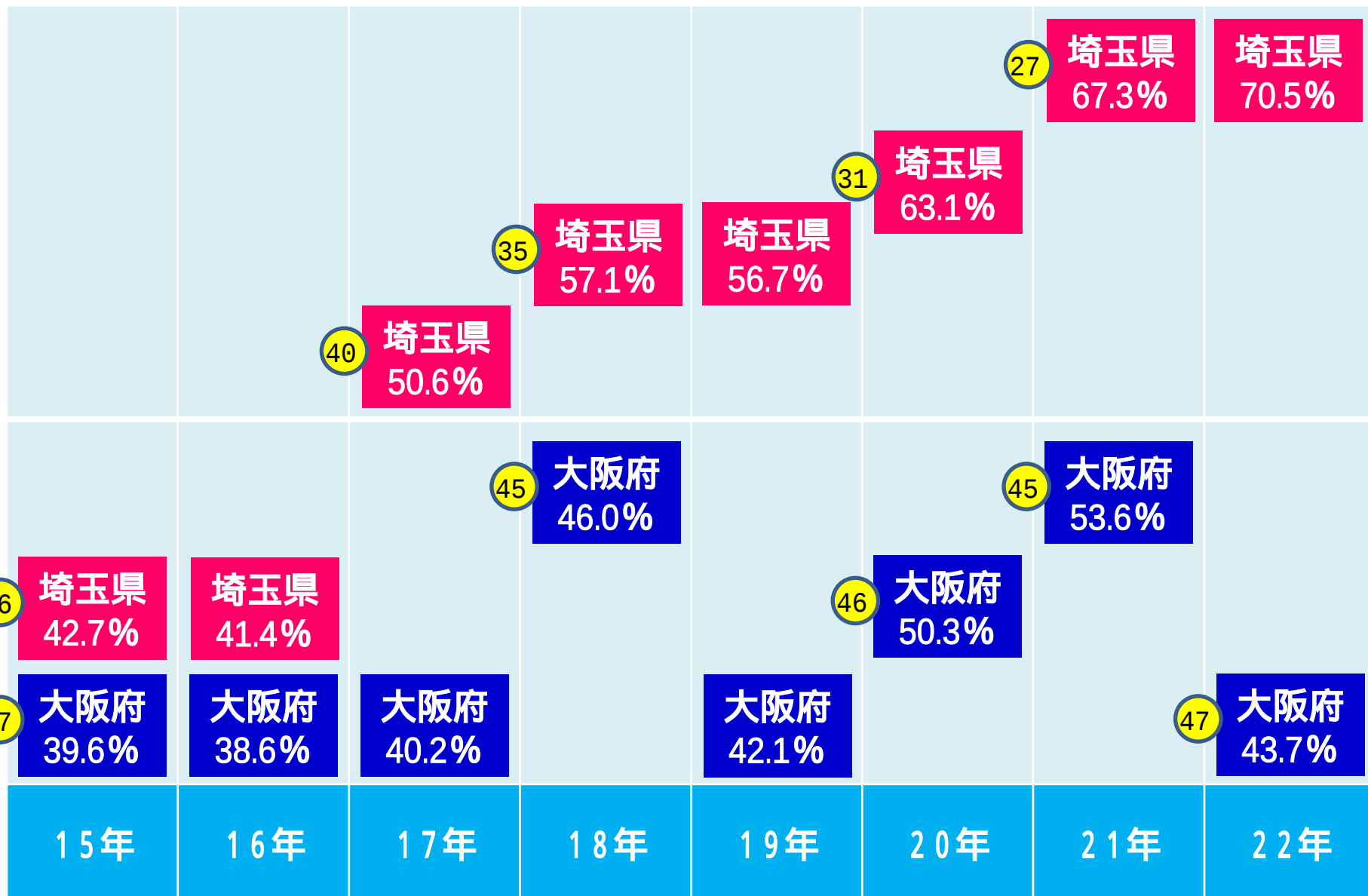
50,000

0



重要犯罪検挙率の都道府県ランキング

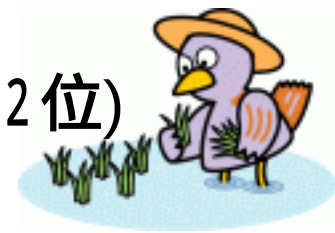
(重要犯罪：殺人、強盗、強姦、放火、略奪、誘拐、強制わいせつ)



6 今どき 元気な埼玉県

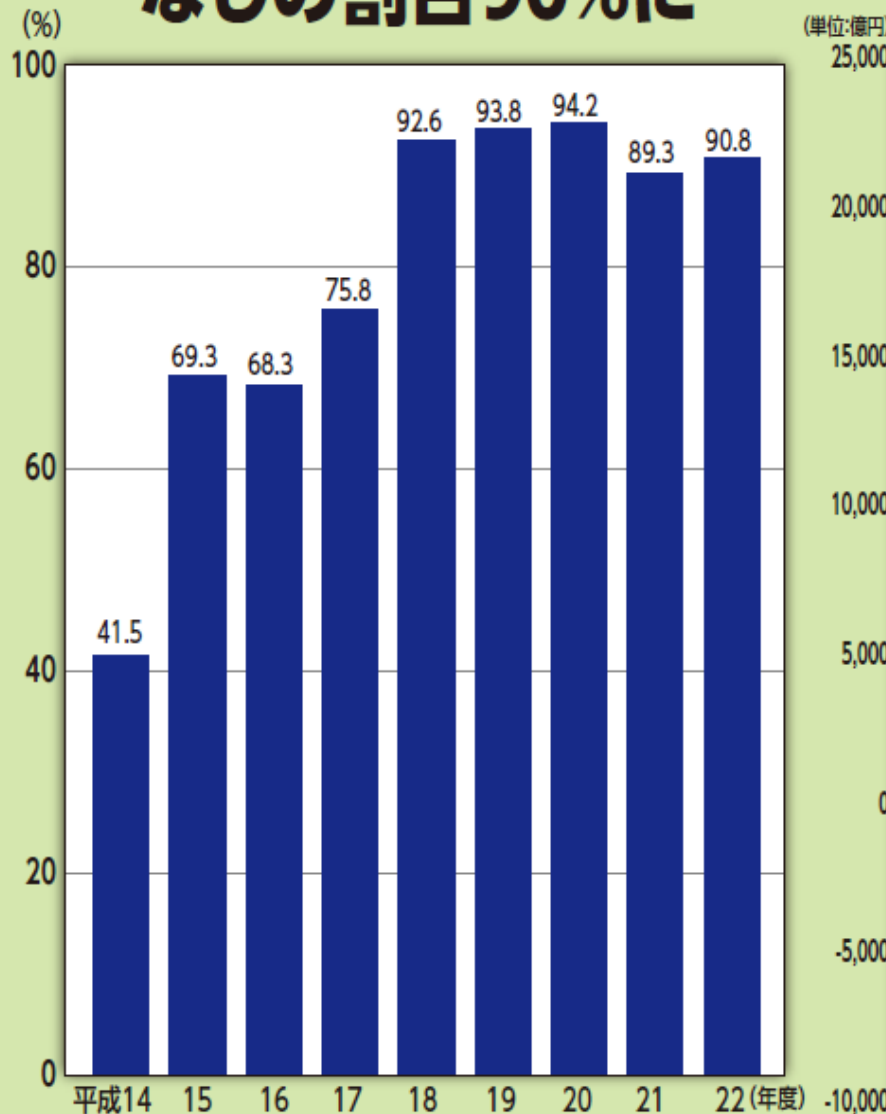
ー産業活性化ー

- 日本一の県制度融資改革 無担保・第三者連帯保証人なし H14年 41.5% → H22年 90.8%
- 銀行貸出残高増加量 全国2位
- 農業出荷額伸び率5% (H18~H21は全国2位)
- 県民一人当たりの所得 14位(H15) → 10位(H20)
- 全国トップレベルの企業誘致
- 創業ベンチャー支援 1435社創業
H16 ~ H22 存続率87.4%(H22)

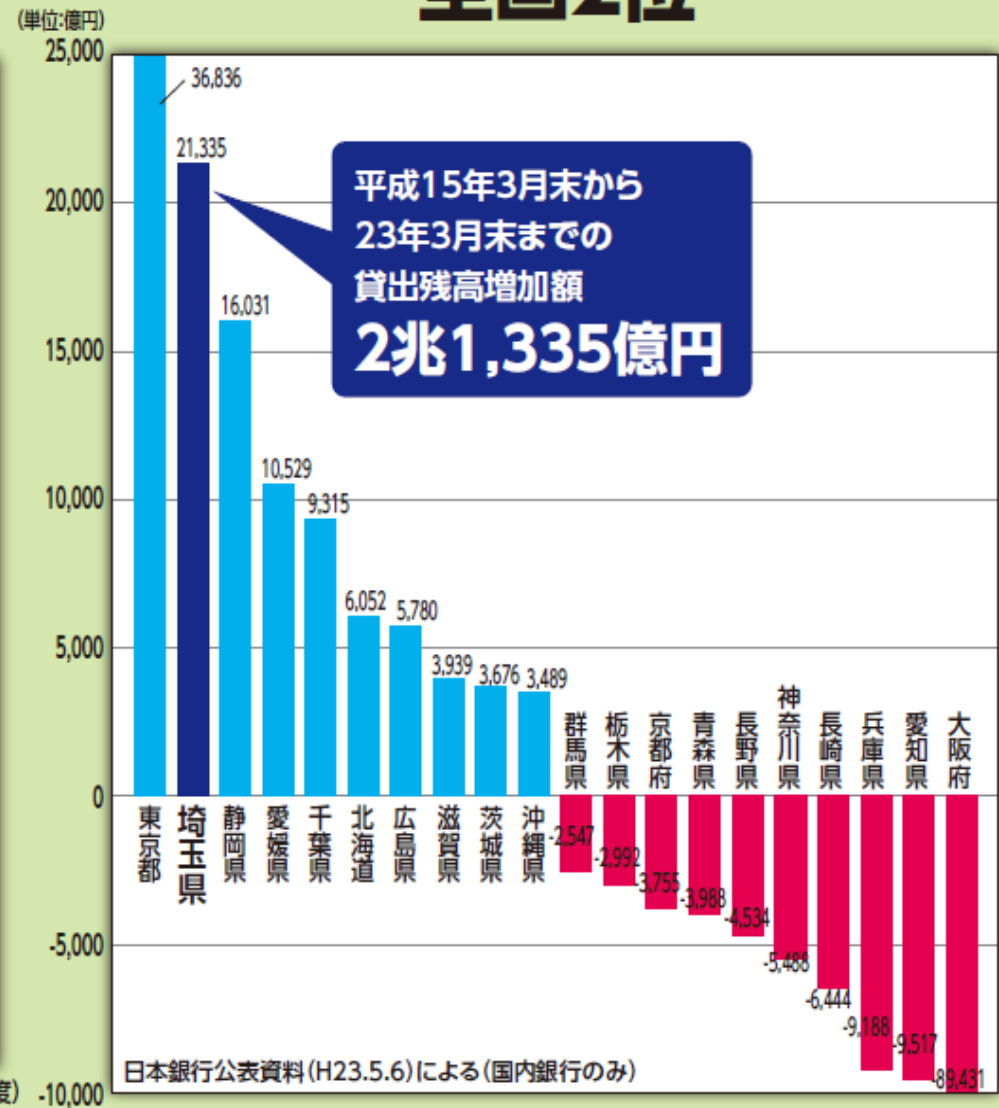


制度融資改革の実施

無担保・第三者連帯保証人
なしの割合90%に

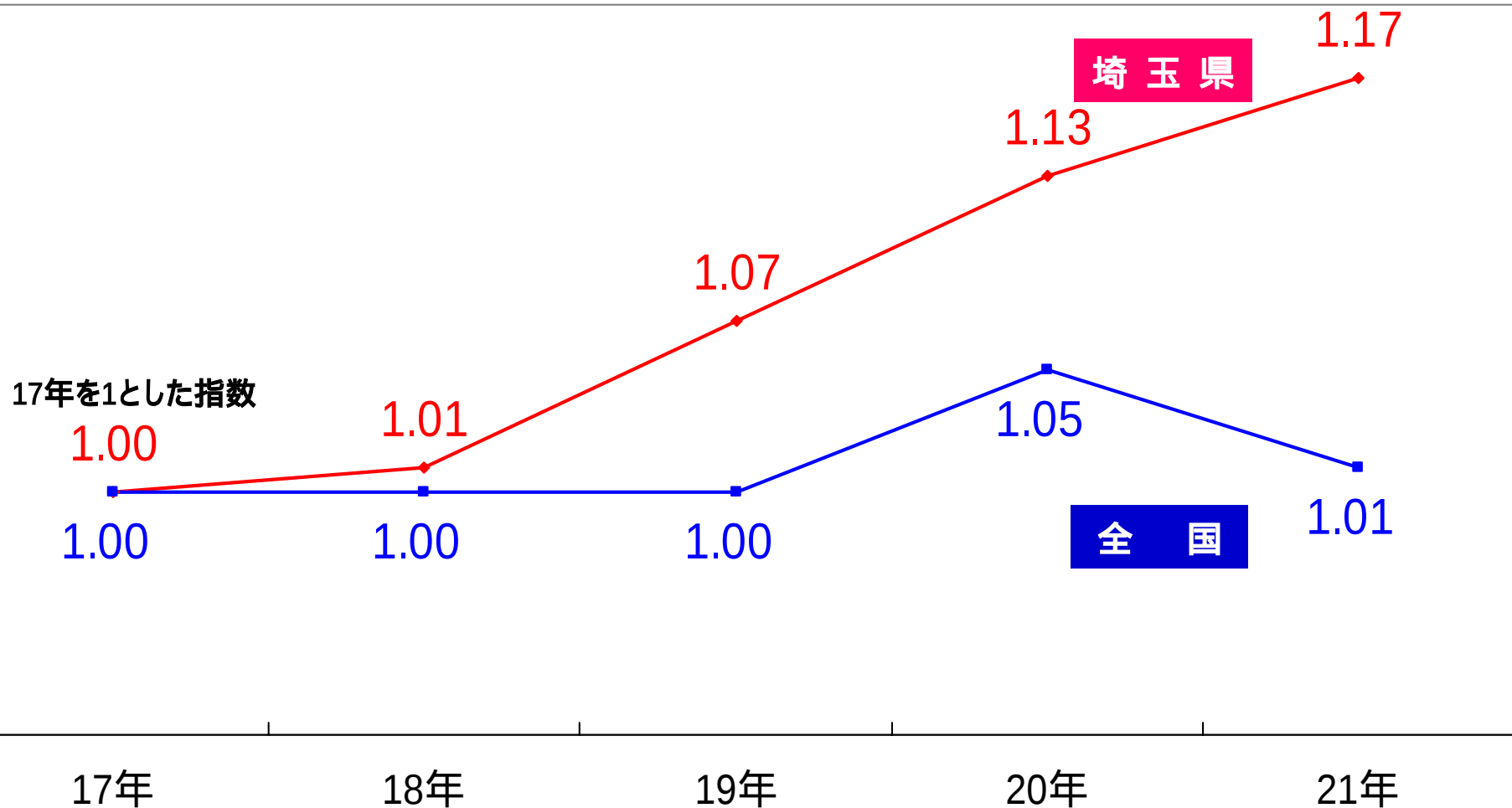


銀行貸出金残高の増加額
全国2位



農業従事者1人当たりの農業産出額

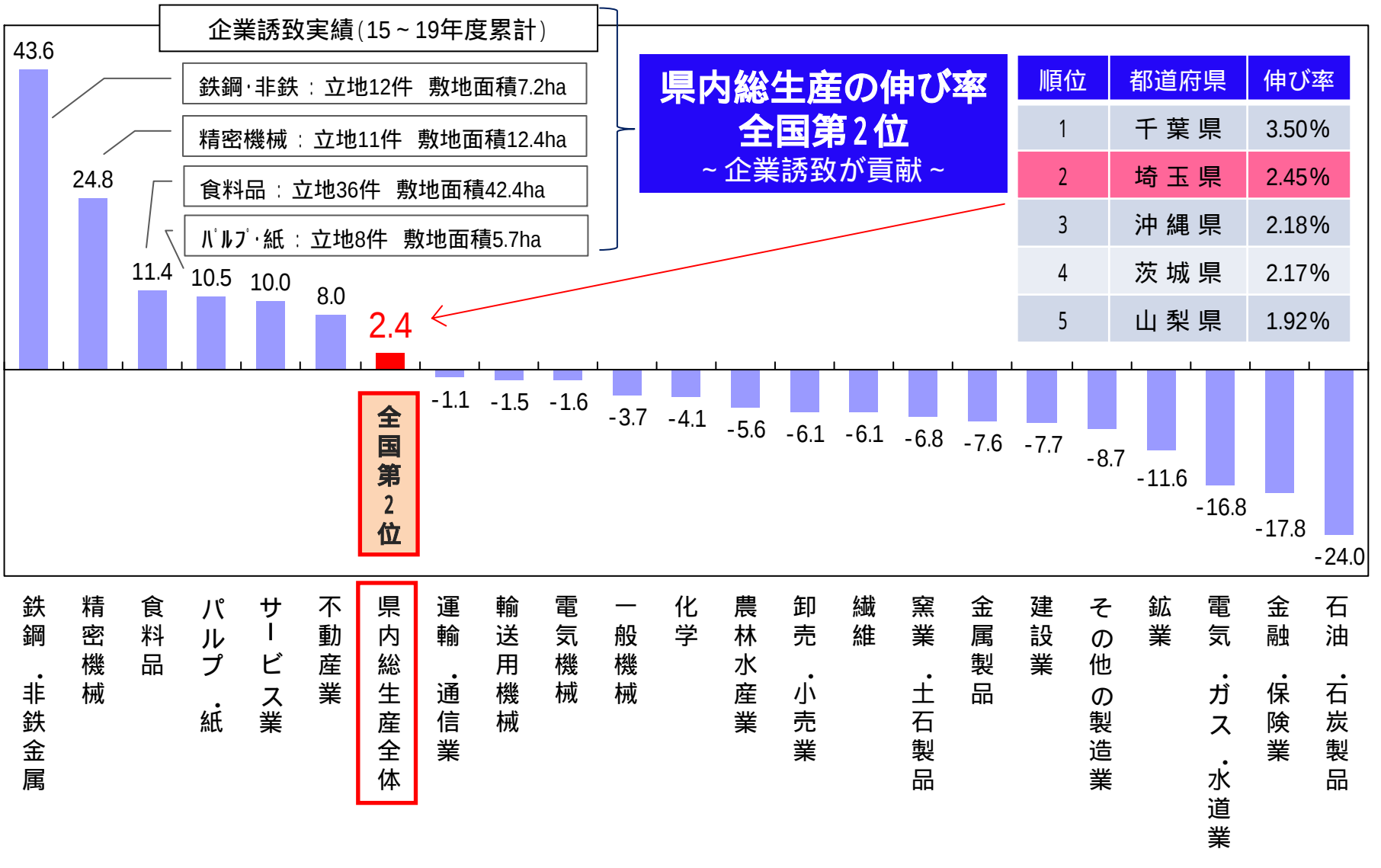
生産性が伸びている埼玉農業
～ 基幹的農業従事者1人当たりの農業産出額～



県内総生産の伸び率 全国第2位！

15年度→20年度の伸び率

(単位：%)



7 埼玉の教育改革は具体的 －人間は才と徳が必要－

- 「教育に関する3つの達成目標」を着実に実行

基礎学力定着度

小学校6年生 84.9%(17年度) → 95.0%(22年度)

中学校3年生 82.0%(17年度) → 92.4%(22年度)

規律ある態度のうち8割以上身に付いている項目

小学校48項目 / 72項目(17年度) → 62項目 / 72項目(22年度)

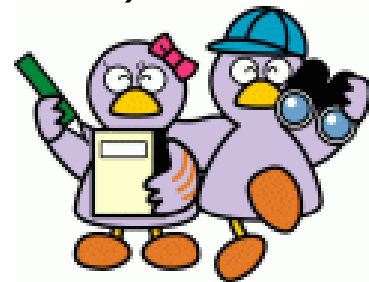
中学校20項目 / 36項目(17年度) → 31項目 / 36項目(22年度)

- 学校応援団を全小学校に配置

- 日本一の留学生・研修生の派遣

奨学生の支給人数は地方自治体で日本一260人
グローバル人材育成基金(10億円)の設置

- 日本一の奨学金と入学金貸付 (H19～)



7 埼玉の教育改革は具体的

- 家計急変世帯及び生活保護世帯には、授業料全額を支給（私立高校）

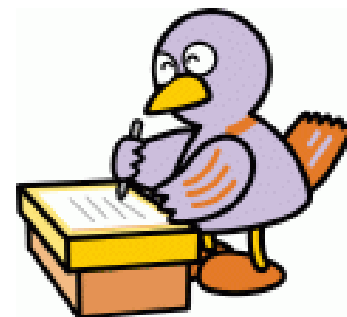
年収500万円未満の世帯は授業料実質無償化

- 埼玉の子ども70万人体験活動を実施

すべての公立小学校で特色ある体験活動を実施

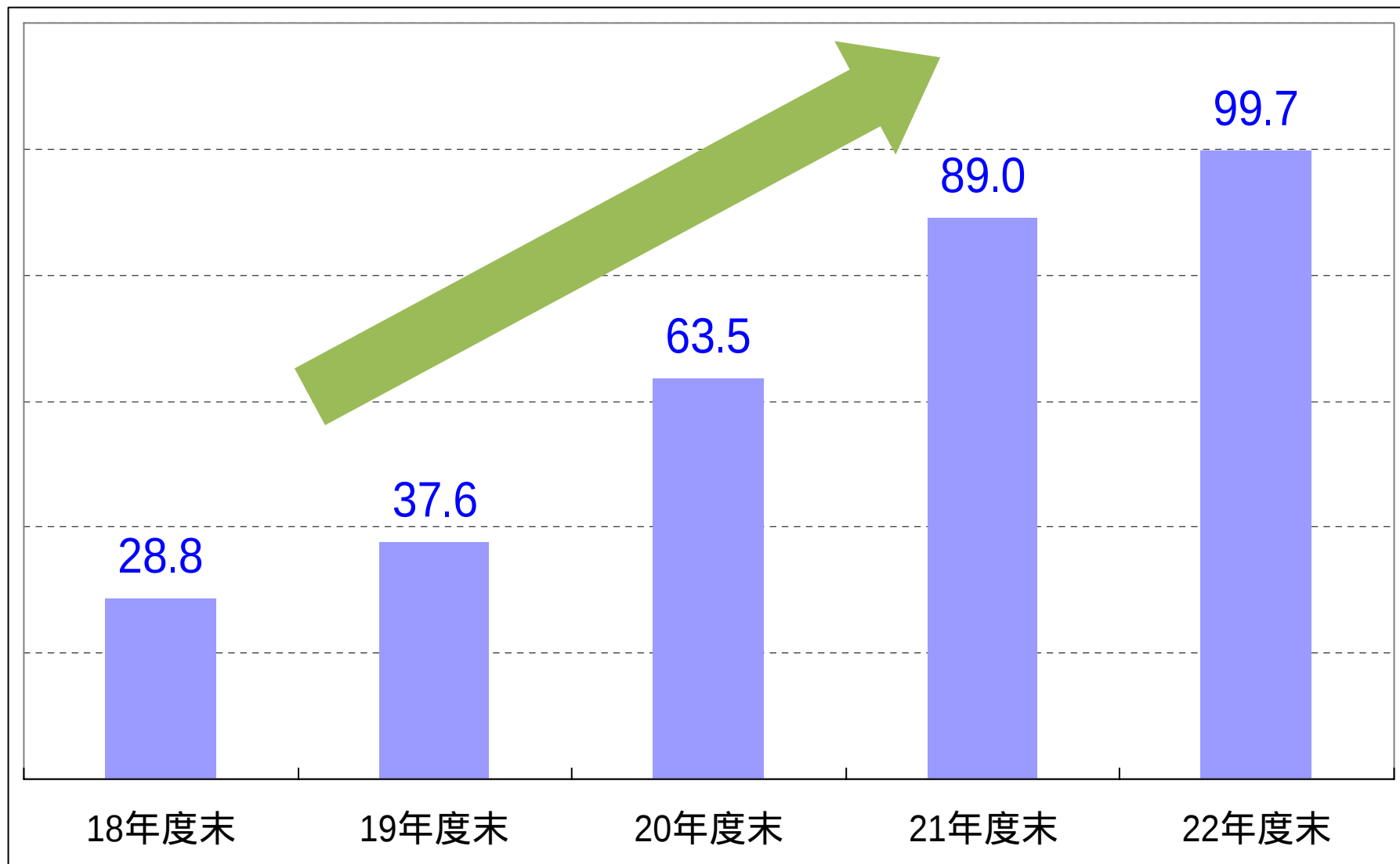
すべての公立中学校で職場体験活動を実施

すべての県立高校で学校の実情に応じた体験活動を実施



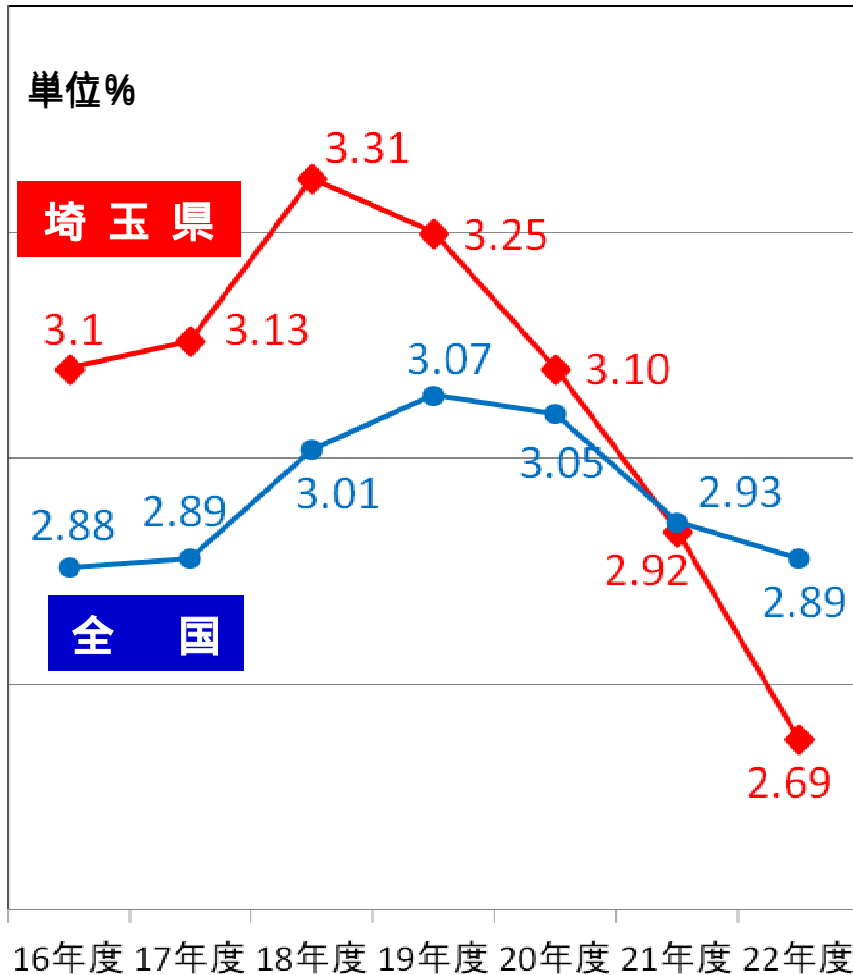
小学校における学校応援団の組織率

(単位: %)

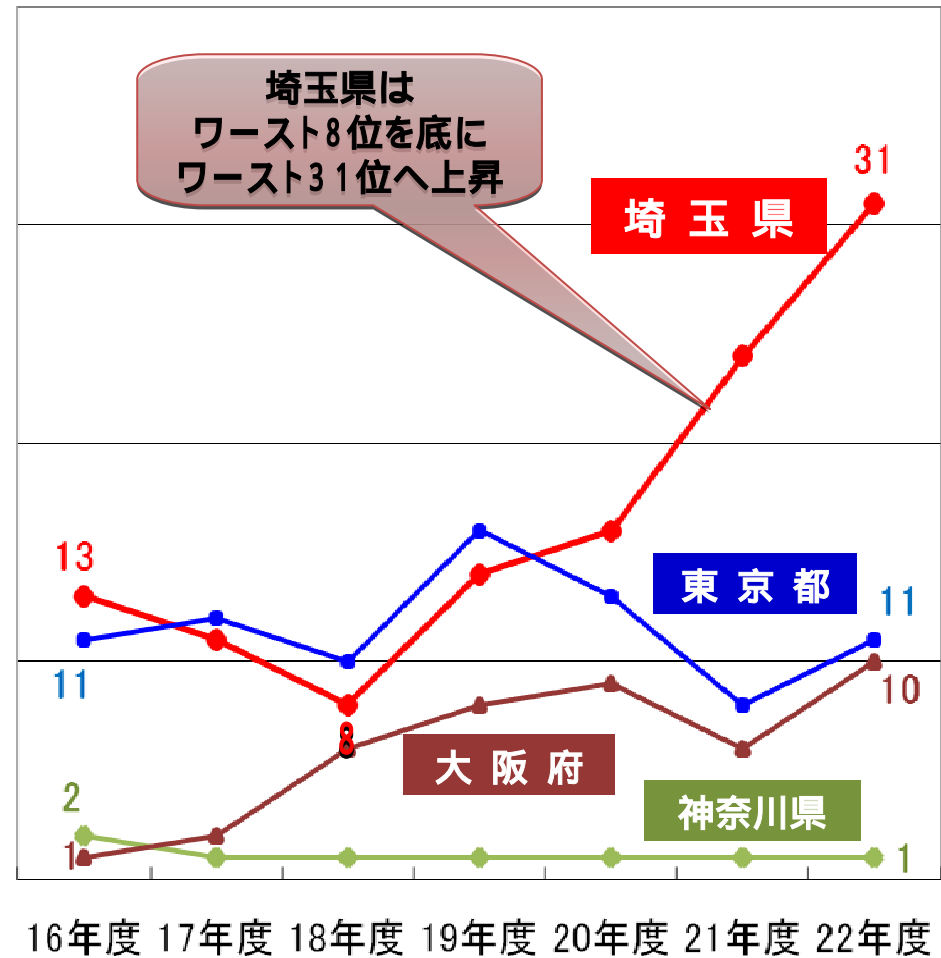


公立中学校における不登校生徒の減少

公立中学校の不登校生徒の割合の推移



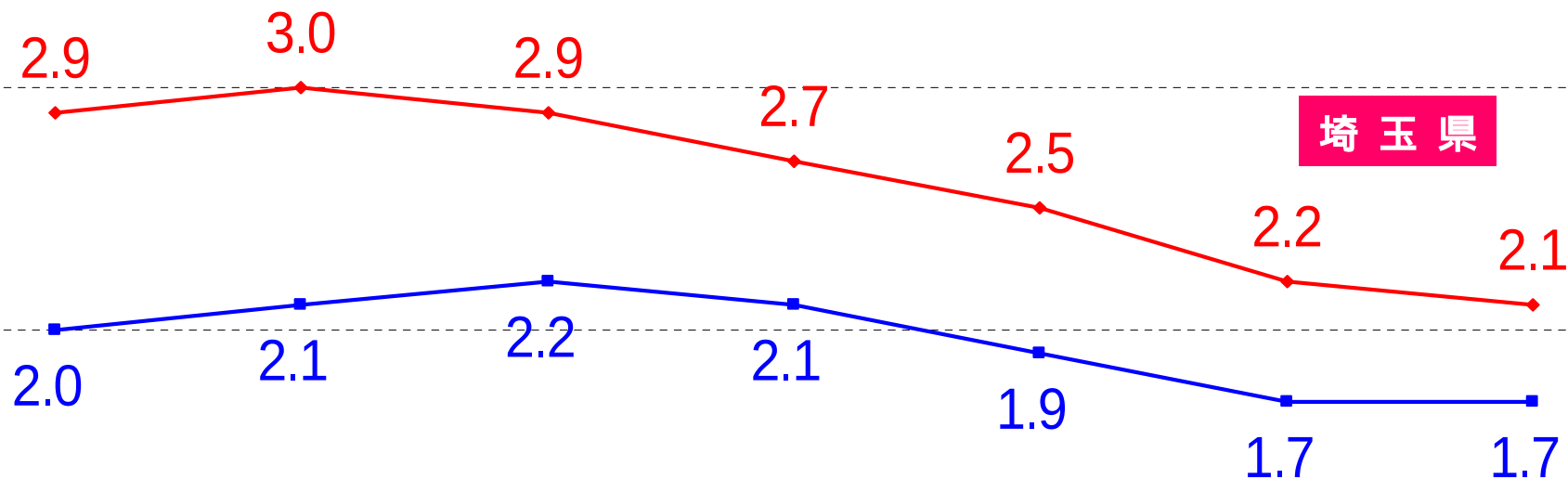
全国ワースト順位



H22年度は岩手県、宮城県、福島県の3県を除く

公立高校における中途退学者の割合の推移

(単位: %)



・「フレッシュ高校生社会体験活動プログラム」の成果
18年度から22年度まで継続して実施した4校の成果

- 中退者数 16年度 262人 → 22年度 117人 (▲55.3%)
- 中退率 16年度 14.7% → 22年度 5.7% (▲9.0ポイント)

16年度

17年度

18年度

19年度

20年度

21年度

22年度